

ロシアの日本語教科書における 敬語の指導に関する一考察

(『言語の研究』6号)
2020年3月)

グリブ ディーナ

1. はじめに

外国人日本語学習者にとって敬語の習得が難しいということは、広く認められている。「敬語が難しいと言われる本当の理由は、どういう人に対して、どういう状況のときに、どういう敬語を、どの程度使えばよいのかわかりにくいという点にある」という蒲谷(2010)の指摘は、母語話者向けのものであるが、外国人日本語学習者にとっても当然、大きな困難点である。日本語と言語間距離が大きいロシア語を母語とする学習者にとっても、敬語を正確に使い分けるためには、敬語の体系を学習すると同時に、その勉強の意義や日本の常識を理解する必要もあり、待遇表現の習得が困難である。その過程では、ロシアで出版された教科書は、ロシア語の特徴を考慮し、ロシア人日本語学習者に特化した解説を提供することが重要な役割であると考えられる。

そこで、本研究では、ロシア人日本語学習者を対象として出版された教科書における待遇表現に焦点をあて、問題点および学習者の誤解につながるおそれのある記述を明確にすることを目的として、ロシア国内で出版された教科書の分析を行う。

2. ロシア人日本語学習者と敬語教育

2.1. ロシアにおける日本語教育および敬語教育のニーズ

ロシアにおける日本語教育は、18世紀にはじまり、長い歴史を持っている。現代では、ソ連崩壊後の1990年代より、日本文化への関心および就職のためといった実用的な理由により、日本語教育への関心が高まり、日本語教育が実施されている教育機関が増増した。国際交流基金(2017)によるとロシア国内の日本語教育は、126か所の教育機関にて実施され、約8,650人の学習者が在籍しており、所属機関による内訳は下記の図1の通りである。



図1. 2015年度ロシア国内の教育機関による
日本語学習者の内訳 (国際交流基金、2017)

上記の図1からは、敬語教育を特に必要とする大学生や社会人の日本語学習者が高等教育機関とその他の教育機関の在籍生で全体数において大きな割合を占めていることが窺える。

2.2. ロシアにおける敬語教育の現状および問題点に関する先行研究

山本(2010)では、ロシア国内で日本語教育を受けてきた日本在住のロシア人日本語学習者11名に対するインタビュー調査の結果を踏まえ、敬語教育の問題点および学習者が来日後に直面した困難点について考察がなされた。学習者の視点での教育現場の問題点として「『暗記中心の授業』『簡単な説明』『実感のない授業』『敬語使用は当然である』『上下関係』」などが挙げられている。学習者が直面する困難点は、以下のようにまとめられている。

困難点をまとめると「敬語使用の困難」「敬語表現化、表現の区別」「動詞「いただく」「ロシア語にはない動詞」「電話/店員の敬語」「適切な敬語使用場面」「敬語使用の難しさ/ロシア語を直訳することの問題」「受けてきた指導」「語彙、表現、敬語選択の問題」と大きく9つに分けることができ、それに「日常会話の難しさ」も加えることができる。

山本(2011)では、日本語教師42名へのアンケート調査および日本語教師計6名に対するインタビュー調査の結果が分析され、指導の現状および困難点について考察されている。教師達が多様な工夫を施しているとの指摘がなされ、待遇表現指導が伴われる困難点として、「語レベルに関するもの、『場面』に関するもの、さらに、『実際に使用する場面が少なく定着しない』という海外特有」などが挙げられている。

指導状況につき、山本(2011)では「ロシアにおける待遇表現指導は、『ネチャエワ初級日本語』などロシア人学習者のために作成された教科書や『みんなの日本語』といった日本で作成された教科書を初め、様々なテキストを使用していることが示された。」と教科書への言及もある。

しかし、その『ネチャエワ初級日本語』などロシア人学習者のために作成された教科書における待遇表現指導に関する分析は、管見の限りでは、未だ発表されておらず、研究の余地が残っている。教師による説明とともに、教科書の説明文が大切なインプットであるため、指導状況を把握するためには教科書の分析も有意義であると考えられる。

3. 調査概要

本研究では、ロシア人日本語学習者を対象とする教科書における待遇表現の指導上の問題点および学習者の誤解につながるおそれのある記述を明確にすることを目的とする。この調査目的を達成するため、下記表1のとおり6種類の教科書10冊を対象とし、敬語の体系と原理、敬語表現の語形、対称詞の指導範囲について分析する。

調査対象とする教科書は全て文法シラバスのものである。各課が長文もしくは会話文、文法の解説、文字語彙のリスト、練習問題から構成されていることが通例である。

6種類の教科書のうち、ネ（2001）とゴ（2005）は、国際交流基金（2017）によると高等教育機関の日本語教育の現場で広く使用されており、多くの日本語学習者にとって初めて日本語に接するテキストである。コ（1994）は独学書として有名である。ゴ（2005）の初版は1971年、ラ（2002）の初版は1982年であり、ソ連時代の日本語教育の伝統が受け継がれている。一方、コ（2019）とル（2019）は調査開始の時点で最新のものであった。即ち、本調査では、独学書と高等教育機関に用いられる教科書、新しい教科書と歴史の長い教科書という、多様な学習者のニーズに応える多様な教科書を対象とする。

表1. 調査対象とする教科書の一覧

刊行年	編集者	題名	頁数	出版社	記号
1994	コレスニコフ	『皆のための日本語』改訂第2版	448p.	ノボシビルスク市・ナウカ出版	コ（1994）
2001	ネチャエフ	『初心者への為の日本語』	第1巻 342p. 第2巻 399p.	モスクワ市・モスコフスキーレー出版	ネ（2001）
2002	ラブレレンチエフ	『日本語独習』改訂第5版	452p.	モスクワ市・現代語出版	ラ（2002）
2005	ゴロブニン	『日本語教科書』改訂第4版	第1巻 152p. 第2巻 216p. 第3巻 184p. 第4巻 224p.	モスクワ市・現代語出版	ゴ（2005）
2019	コルィシキナ	『実用日本語』	384p.	モスクワ市・ヒット・クニーガ出版	コ（2019）
2019	ルマク	『実用日本語独学』	352p.	モスクワ市・イズダテリスキ・ドム出版	ル（2019）

4. ロシア国内で出版された日本語教科書における敬語体系

調査対象とした6種類の教科書は全て初級のものであるため、敬語の解説は導入のレベルにとどまっている。一部では、尊敬語や謙譲語が指導対象外とされているが、敬語の存在については言及されている。例えば、ル（2019）では、敬語の概要と指導範囲について以下の通り述べられる。

В японском языке существуют разные уровни вежливости: нейтральный, фамильярный и почтительный. Для выражения этих уровней используются не только разные грамматические формы, но и разная лексика. Кроме того, сильно отличается мужская и женская речь. Мы будем изучать нейтральный и фамильярный стиль.

（日本語では、標準的なレベル、砕けたレベル、尊敬を表すレベルという丁寧さのレベルに違いがある。それぞれのレベルでは、文法のみならず、言葉遣いもことなる。さらに、女言葉と男言葉が大きく異なる。ここでは、標準的話し方と砕けた話し方を取り扱う。⁽¹⁾）

次に、コ（2019）における、日本語の敬語体系の解説、その使い分けに関する解説を以下で提示する。

В японском языке существует нейтрально-вежливый, почтительный и простой стиль речи. Простой (разговорный) стиль, или просторечие, используется при обращении к близким друзьям, коллегам либо членам семьи и др. Простой стиль речи также применяется и в письменном языке: в этом стиле пишут книги, статьи, научные работы. Необходимо внимательно следить за употреблением вежливых форм в зависимости от возраста собеседника и характера отношений с ним. При некорректном применении простого стиля слова могут прозвучать очень грубо. Кроме того, этот стиль речи используется для составления более сложных грамматических форм, придаточных предложений и пр.

(日本語には、丁寧体、尊敬を表す会話体、普通体がある。普通体(常体とも)は親しい友達、同僚、家族などに対して用いられる。また、常体は本、記事、論文など書き言葉としても用いられる。相手の年齢やお互いの関係に応じて適切な敬語を用いることが大切である。普通体の使用が不適切な場面では、普通体を用いることが乱暴に聞こえ得る。さらに、常体は従属節など複雑な文型にも用いられる。)

さらに、もう一つの例としてラ（2002）の説明文およびその日本語訳を掲げる。

Современный японский язык имеет ряд стилистических разновидностей. Эти разновидности характеризуются преимущественным употреблением тех или иных лексических и грамматических средств. Стилистическое многообразие японского языка в практических целях можно условно свести к следующим разновидностям.

1. Стиль вежливой разговорной речи:

a) нейтрально-вежливый стиль;

b) учтиво-вежливый стиль (стиль различения в формах и лексике первого лица от второго-третьего лица).

2. Стиль устного просторечия

3. Информационный стиль (стиль научно-технических и газетно-информационных текстов).

4. Стиль литературно-художественный.

Иностранцам рекомендуется пользоваться в устной речи нейтрально-вежливым стилем, а при высокой степени владения языком – учтиво-вежливым стилем.

現代日本語は複数の文体が使い分けられている。文体ごとにそれぞれの言葉遣いや文法の特徴がある。日本語の文体を便宜上で下記のように分類できる。

1. 丁寧な会話体

a) 丁寧体

b) 尊敬を表す会話体 (1人称と2・3人称に対して用いられる語彙が異なる文体)

2. 会話の常体

3. 情報伝達文体 (学術論文、新聞の記事)

4. 小説の文体

外国人は、会話に丁寧体、または日本語のレベルが高い人は尊敬を表す会話体を用いることが望ましい。

上記の解説に共通している点がある。尊敬語と謙譲語が丁寧語の一直線上に置かれており、それを下記の図に表してみた。それが故に、学習者に常体から丁寧体そして尊敬語・謙譲語を使う文体へと単純に丁寧度が増すという、少々間違った認識を持たせてしまう恐れがある。

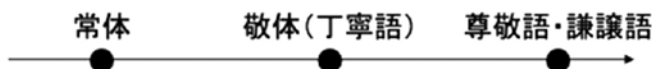


図2. ロシアの日本語教科書の解説に基づいた敬語体系の図

初級レベルの学習者のために簡略化された説明であるにしても、下記の菊地 (1997) より引用した表2に表される話題敬語と対話敬語の違いへの言及は可能であると考えられる。尊敬語と謙譲語Iの性格は、丁寧語の性格と違う点は、敬語の理解上で重大であり、表3のように外国語 (英語) の専門書にも指摘されている。専門書の研究成果を教科書に反映させることは、今後の課題であるといえよう。

表2. 菊地 (1997) による対話敬語と話題敬語の体系

(聞き手のことを話題にする場合)		対話の敬語	
		使う	使わない
話題の敬語	使う	a (あなたは) どうなさいますか?	c (あなたは) どうなさる?
	使わない	b (あなたは) どうしますか?	d (あなたは) どうする?

表3. Martin (1964) による日本語の敬語の体系

Polite	Honorific Humble	<i>o-kaki-ni naru</i> <i>o-kaki suru</i>	<i>o-kaki-ni narimasu</i> <i>o-kaki-shimasu</i>
Plain		<i>kaku</i>	<i>kaki-masu</i>
		Informal	Formal

5. ロシア国内で出版された日本語教科書における敬語の語形および機能に関する指導

5.1. 丁寧語と常体

本節では、常体と敬体の導入について概観し、丁寧語の指導について整理する。

調査対象とした全ての教科書では、敬体が常体より先に導入されている。また、常体が導入される章節を除き、読解、会話文、例文、問題文に丁寧語が用いられている。コ（1994）のように敬体のみ学習対象とされ、常体が参考程度で触れられる場合もある。

常体は、従属節における動詞の終止形の使用のついでに導入されるパターンが多くみられる。ゴ（2005）では、第12課に「接尾辞『ます』のつかない動詞」と「『です』を伴わない形容詞」という節が設けられ、「従属節に用いられ、新聞、小説、くだけた会話」の文体として導入されている。コ（2019）では、第2課では丁寧語の説明があり、「です、ます、ません、ましょう」の使用が特徴的であるとされる。さらに、第12課にも常体、敬体、尊敬語、謙譲語の説明があり、常体における名詞、形容詞、形容動詞、動詞の文末表現について整理されている。

敬体と常体の指導においては、語形に焦点が当てられる傾向が強く、例えば動詞については連用形（ロシアの教科書では「動詞の第二形」という用語が採用されている）や終止形（ロシアの教科書では「動詞の第三形」という用語が採用されている）について詳細に説明されている。一方、敬体と常体の使い分けに関する説明が教科書によっては簡素であり、さらに常体の使用例が比較的少数であることが特徴的だと考えられる。例えば、敬語を使う相手に関する説明が詳しいネ（2001）では、下記の通り解説される。上下関係、利害関係、親疎関係について触れられている。しかし、比較的詳細と言えるこの解説でも、上下や親疎の例示が少々不十分であると思われる、ロシア社会の常識と異なる先輩・後輩の関係への言及等が見当たらない。

Вежливая речь употребляется в следующих ситуациях:

- а) в разговоре младшего со старшим по возрасту или выше по положению (преподаватель и студент, наставник и ученик и т.д.);
- б) в разговоре людей имеющих в данный момент положение разной взаимозависимости (продавец и покупатель, парикмахер и клиент и т.д.)
- в) в разговоре с людьми, не являющимися родственниками, близкими знакомыми, причем нейтрально вежливые формы употребляют оба собеседника.

敬語は下記のような場面で用いられる。

- ア) 下の人が年上もしくは年上と話す場合（教員と学生、師匠と弟子など）。
- イ) その時に互いにあらゆる利害関係にある場合（店員と顧客、美容師と客など）。
- ウ) 親戚、親しい知人以外の相手に対して。この場合は、両方から丁寧体を用いる。

次に、助動詞の「です」と「ます」の位置付けについて触れたい。「ます」は接尾語（суффикс）と称され、ロシア語母語話者にとって親しみやすい用語が採用されたと考えられる。

一方、「です」は「である」と「だ」とともにコピュラ (связка) として位置づけられ、ロシア語の国語授業では用いられない文法用語のため、学習者にとって新しい概念である。ただし、コ (1994) では、英語のbe動詞に例えて、下記の通り「コピュラ動詞」または「動詞」と称される。

В японском языке используется глагол-связка desu (быть, являться чем-либо), причем этот глагол не изменяется ни по числам, ни по лицам и всегда стоит в конце предложения.

(日本語ではコピュラ動詞desu (「である」の意) が用いられる。この動詞は数変化や人称変化はせず、常に文末に置かれる)

最後に、敬体における形容詞の終止形に触れる。調査対象6冊のうち、5冊では形容詞(所謂、イ形容詞)の終止形に助動詞の「です」が接続すると指導されている。会話文も例文もそのとおり、「です」が伴われる。ラ (2002) では、非過去では形容詞を「です」とともに用いることが望ましいとされており、敬体における「です」を伴わない形容詞の利用が望ましくないが、認められる点が特徴的である。

5.2. 尊敬語と謙譲語

本節では、尊敬語と謙譲語の指導について整理し、特徴や疑問点について検討する。

尊敬語と謙譲語の概要については、ネ (2001) の解説を例として取り上げる。ネ (2001) では、「丁寧語よりレベルの高い敬語」が次のように3分類されている。

Существуют следующие способы выражения вежливости:

- 1) использование специальных грамматических форм, употребляющихся в речи только о действиях 2-го и 3-го лица;
- 2) использование специальных грамматических форм, употребляющихся в речи только о действиях 1-го лица;
- 3) использование специальных лексических средств в речи о действиях 2-го и 3-го лица или о действиях 1-го лица;

丁寧さを表す手段は3つある。

- 1) 2人称と3人称の動作を表す専用の文法形式。
- 2) 1人称の動作を表す専用の文法形式。
- 3) 2人称と3人称の動作もしくは1人称の動作を表す専用の語彙。

3分類のうち、1)は尊敬語のことを指し、「いらっしゃる」、「お／ご～になる」、「～れる／られる」の例が提示されている。2)は謙譲語を指し、「まいる」、「お／ご～する」、「おります」、「ございます」の例が提示されている。3)はコピュラのことを指しており、2人称と3人称に対して「でいらっしゃいます」、1人称に対して「でございます」がコピュラとして用いられる

とされている。そこで、一般形と特定形が総じて「文法形式」とされている点、専用の語彙の例がコンピュータに限定される点については検討の余地があると考えられる。さらに、丁寧語「ございます」が謙譲語として紹介されている点は、学習者に誤解を与え得ると考えられる。

続いて、コ（2019）の尊敬語と謙譲語の特定形の一覧表を以下に転載し、その内容について検討する。上述のネ（2001）と同様に表4においても「ござる」が謙譲語として導入されており、複数の教科書に共通する傾向であることが確認できる。また、根拠が不明である「行く」と「くる」の謙譲語の区別など、それぞれの教科書特有の問題点が散見できる。

表4. コ（2019）における尊敬語と謙譲語の特定形の一覧表

二人称または三人称の動作を表す 尊敬語の動詞	どの人称に対しても用いられる 動詞の辞書形	1人称の動作を表す場合のみ 用いられる謙譲語の動詞
いらっしゃる おいでになる	行く	参る
いらっしゃる おいでになる	来る	参る、あがる
いらっしゃる おいでになる	いる	おる
なさる	する	いたす
召し上がる	食べる、飲む	いただく
ごらんになる	見る	拝見する
おっしゃる	言う	申す、申し上げる
*	聞く	伺う
*	たずねる	伺う、じゃまする
*	会う	お目にかかる
お召しになる	着る	
ご存知でいらっしゃる	知っている	承知している（おる）
*	もらう	いただく
*	ある	ござる

ゴ（2005）では、敬語体系がまとまって導入されることなく、それぞれの文法項目もしくは語彙として導入される。例えば、命令表現の紹介では、「読んでください」、「お読みなさい」、「お読みください」という丁寧語と敬語が紹介され、さらに動詞の命令形の導入時にモットー、キャッチコピーもしくはきつい命令に用いられるという「読め」、「読むな」、「読んでくれ」の説明がある。謙譲語の一般形「お／ご～する」は、「話し手が聞き手に対して行う動作を丁寧に表わす表現」と説かれており、ロシア語話者にとって分かり辛い「自分を低くする」「遜る」という表現が避けられているという工夫がこの教科書の特徴である。

ゴ（2005）では、尊敬語の使い方が例示される会話文は、モスクワ大学の教授が東京大学の教授に対してモスクワ大学の同僚について話す場面設定になっている。内外関係でも少々紛らわしい設定であるうえ、学習者にとって親しみの薄い場面設定であると言えよう。

ごしょうかいいたします。この方はニキチン教じゅです。ニキチン教じゅはもう三ども日本へいらっしやいました。先生は日本をとでもよく知っています。教じゅは言語学がせんもんです。ニキチン先生、こちらは山川教じゅです。(ゴ2005 巻2, 144)

最後に尊敬語の一般形に焦点をあて、導入される形式について検討する。すべての教科書に「お／ご～になる」、依頼表現として「お／ご～ください」が取り上げられ、教科書によっては「～なさる」への言及も確認できる。一方、助動詞「れる／られる」は、受け身を表わすものとして導入され、可能を表わす機能への言及はあるが、尊敬を表わす機能への言及はラ(2002)とネ(2001)にのみ確認でき、尊敬を表わす例文並びに受身と尊敬の使い分けは下記のように例示されている。

先生は喫茶店でコーヒーを飲まれました。(ネ2001, 330)

コピー機を使われた方は、使用後にスイッチをお切りください。(ネ2001, 330)

橋本先生は興味深い論文を発表された(発表せられた、発表されました)(ラ2002, 140)

cf. 橋本先生によって興味深い論文が発表された(発表せられた、発表されました)(ラ2002, 140)

5.3. 謙譲語Ⅱ(丁寧語)

調査対象とする教科書のうち、4冊が平成19年の「敬語の指針」が公表される以前に作成・出版されたため、尊敬語・謙譲語・丁寧語という敬語3分類が採用されている。

しかし、「敬語の指針」が発表された後に出版された教科書においても、管見の限りでは、丁寧語への言及はない。

前述の通り、ル(2019)では、謙譲語が指導範囲に含まれていない。

一方、前節に掲載した表4から窺えるように、コ(2019)で謙譲語の特定形の一覧表に「申す・申し上げる」、「参る、あがる」が掲載されているが、謙譲語Ⅰと謙譲語Ⅱの違いに説明が及んでいない。本調査の範囲では、謙譲語Ⅰと謙譲語Ⅱの違いに関する言及は一切確認できなかった。

5.4. 「お・ご+名詞」

丁寧さを表す接頭辞として位置付けられる「お／ご」並びに「お／ご+名詞」は、調査対象とした全6冊に導入されている。

「お／ご+名詞」は、美化語、尊敬語、謙譲語として用いられるが、本調査の範囲では、その説明が美化語と尊敬語に限って、一部の教科書にのみ確認できる。尊敬語と美化語として用法の説明はゴ(2005)に詳しいため、以下で例示する。

К числу аффиксов вежливости относится, например, суффикс -SAN (см. урок 4), префиксы О- и GO-. С помощью префиксов О- и GO-, например, можно обозначить принадлежность предмета 2-му или 3-му лицу, не прибегая к специальным местоимениям... Часто эти префиксы

присоединяются к названиям предметов просто для выражения обычной вежливости или только потому, что так установлено речевой практикой.

Префикс O- присоединяется преимущественно к словам собственно японской лексики, префикс GO-, главным образом, к словам китайского происхождения. Однако O- нередко присоединяется и к словам китайского слоя лексики: O-TENKI - погода, O-SAIHO: - шитье, O-REI - благодарность.

尊敬を表わす接辞には、前述の接尾辞「さん」（第4課参照）や接頭辞「お・ご」がある。接頭辞「お・ご」の使用によって、所有代名詞を使わずに聞き手もしくは第三者の所有物を指すことができる。（中略）ただし、丁寧な言い方として、または決まった言い方として、常に「お・ご」を伴う語も多数ある。

原則として「お」は和語、「ご」は漢語と用いられる。しかし、お天気・お裁縫・お礼等、「お」を伴う漢語も少なくない。

また、ネ（2001）にも『『おちゃ』のように常に『お／ご』を伴う語がある』と明記されており、美化語についての説明が確認できる。

しかし、「お／ご+名詞」の尊敬用法のみ取り上げる教科書もある。コ（2019）では「お名前 - o namae - あなたの名前、お茶 - o cha - あなたの茶、お仕事 - oshigoto - あなたの仕事」とされており、「お茶」の露訳まで「あなたの茶」とすることは、学習者に誤解を与え得ると考えられる。

また、「お」と「ご」の使い分けについては、日本語においてもゆれがあるが、このゆれへの言及は殆どない。

さらに、「お／ご」がつく名詞の範囲も明記されておらず、現代語では美化語と意識されていない「玩具」もその語源からか「お - もちゃ」（コ1994, 39）として美化語の例に挙げられている。一方、外来語との共起についてはいづれの教科書にも触れられていない。

5. 5. 授受表現

授受表現は、全6種類の教科書に説明があり、やる・あげる・差し上げる、くれる・くださる、もらう・いただくという3セットとして導入される。話し手と聞き手の関係による利用動詞の相違が決まること、ともに用いられる助詞の使い分け、本動詞と補助動詞としての利用が主たる指導ポイントである。

ル（2019）では、譲渡相手により用いられる動詞が変わることが例示されている。

（私は）友達に本をあげました。（ル2019, 222）

（私は）弟に本をやりました。（ル2019, 222）

（私は）先生に本を差し上げました。（ル2019, 222）

ネチャエワ (2001) では、上記のような概要説明とともに、人称代名詞の省略に関する解説が示されている。

田中さんはこれをくれました。(ネ2001, 255)

田中さんにこれをあげました。(ネ2001, 255)

田中さんに漏れをもらいました。(ネ2001, 255)

上記のような指導上の工夫のほか、ル (2019) では、絵図の利用という特徴がある。

しかし、複数の教科書に下記の例から窺えるように授受表現の例文に兄弟が取り上げられている。ロシア人日本語学習者にとって、兄弟の間の上下関係はわかりづらいと考えられ、兄弟が敬語利用の対象である点についても解説を必要とする。鈴木 (1973) では、日本社会における家族内の呼称の説明に下記の図3が提唱され、点線で家族内の上下関係が生じる境界線が示されている。ロシア社会の場合は境界線が、日本と異なり、欧米と同じである。図3ではそれを二重線で示す。そこで、下記のような例文については、教師による家族内の上下関係の解説が必要であると考えられる。

私は弟にギターを教えてやりました。(ゴ2019, 172)

私は妹にギターを買ってやりました。(ネ2001, 304)

NISAN WA HOMETE KUDASAIMASHITA (ゴ2005巻3, 153)

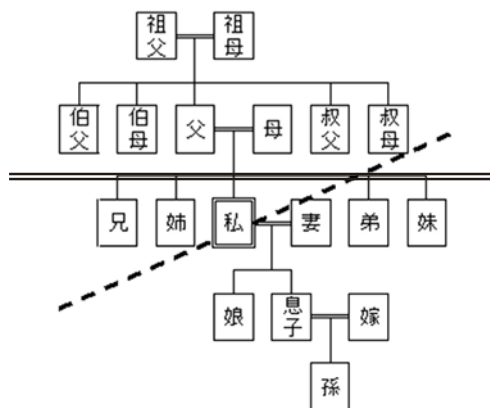


図3. 親族内の上下関係 (鈴木, 1973)

本節の最後に調査対象とした6冊のうち3冊に確認できる「～せていただく」系の表現の導入について検討する。まずは、本調査の範囲で確認できた例文を以下で提示する。

学生は先生に漢字ではなくてひらがなでその言葉を書かせてもらいました。(ネ2001, 213)

すみませんが、電話をかけさせてくださいませんか。(ネ2001, 213)
(WATASHI-NI) IWASETE KUDASAI (ゴ2005巻4, 88)
KOKO-NI NESASETE MORAITAI (ゴ2005巻4, 88)
WATASHI-NI MO KONO HON O YOMASETE KUDASAI (ゴ2005巻4, 88)
では、繰り返させていただきます。(コ2019, 146)

ゴ(2005)とネ(2001)では、助動詞「せる・させる」の機能として、「動作の許可・不許可」が紹介され、依頼などを表わす例文として挙げられている。ゴ(2005)の例文は文脈が少々不明確ではあるが、2冊の例文は相手の許しを得て行う動作に該当すると考えられる。

一方、コ(2019)では、「よく使う言葉と表現」という会話帳および会話文中にウエーターが注文を承って確認する場面で「では、繰り返させていただきます」という例文が掲載されている。マニュアル敬語の例として掲載された可能性もあるが、その説明は全くないため、教師からの解説が必要であると考えられる。

6. 呼称および人称代名詞

本節では、待遇的機能のある呼称と人称代名詞について検討する。全6種類の教科書において接尾語「さん」が早期段階で導入され、さん付けが基本的な呼び掛けとして導入されている。また、「さま」と「先生」も早期で導入される。ネ(2001)とゴ(2005)では、「くん」も紹介され、比較的くだけた会話で主として男性に対する丁寧な呼び掛けとして位置付けられている。コ(1994)では、「～さんと～さまを、どんな場合でも自分自身と自分の家族に付けないこと」との注意があり、日本語の言語文化に馴染みのない学習者への配慮が読み取れる。

続けて、特に2人称代名詞に焦点を当て、ロシア語と日本語で体系が違う人称代名詞の指導について考察する。まずは、下記の表5に初出の段階で導入される人称代名詞を抽出し、整理する。複数形については、ラ(2002)のように「接尾語『たち』、『ら』、『ども(1人称のみ)』を付けることによって作られる」と説く場合もあれば、コ(1994)のように、「わたくしたち、あなたがた、かれら、かのじょら、このかたがた、そのかたがた、あのかたがた」と語彙として紹介する例もある。下記の表では、単数形のみ掲載する。

初級のロシア人日本語学習者による「あなた」の過剰使用はよく指摘されている。藪崎(2006)では、「あなたは誰ですか?」という誤用例が二つの「多くの初級学習者に共通する代表的な誤用例」の一つとして取り上げられている。そこで、母語干渉や学習者の誤解による間違いの減少のための解説および例文の提示が望ましいと考えられる。実際にも、対象とした全ての教科書に、2人称代名詞の使用に関する解説や注意書きが付され、指導上の工夫が窺える。ネ(2001)では「『あなた』は会話では減多に使われず、普段は聞き手の苗字、名前、職名を用いて呼びかける」とあり、ゴ(2005)では「会話では『あなた』の代わりに相手の苗字が用いられることがおおい」とある。

ただし、ル (2019) では、「相手に対して『さん』付けで呼びかけ、人称代名詞を回避する傾向がある。知らない人に対して『あなた』を使っても良い。ただし、『失礼ですが』の方が無難である」とあり、知らない人への「あなた」の利用を許容の範囲とする説明文も確認できる。

さらに、複数の教科書の例文に必要以上に「あなた」が用いられる以下のような例文が散見されるため、教師による補説および注意喚起が重要であると考えられる。

しつれいですが、あなたは きむらさんですか。(コ2002, 43)

Anata wa o-shigoto wa nan desu ka? (ラ2002, 36)

Anata wa Suzuki-san desu ka? (ラ2002, 36)

「あなたはがくせいですか?」「はい、そうです。あなたは?」(ル2019, 91)

表5. 初級において導入される日本語の人称代名詞

教科書	初級において専用の章節に導入される人称代名詞			
	1人称	2人称	3人称	不定
コ (1994)	わたくし、わたし	あなた	かれ、かのじょ、このかた、そのかた、あのかた	—
ネ (2001)	わたくし、わたし	あなた	あの人、あの方	だれ、どなた
ラ (2002)	わたくし、わたし	あなた	あのかた、かれ、かのじょ	どなた、だれ
ゴ (2005)	わたくし、わたし、ぼく	あなた、きみ	あのかた、このかた、そのかた、あのひと、このひと、そのひと	どなた、だれ、どの人
コ (2019)	私(わたし)、僕(ぼく)、俺(おれ)	貴方(あなた)、君(きみ)	彼(かれ)、彼女(かのじょ)	—
ル (2019)	私(わたし)	あなた	あの人、あの方	—

7. ロシアの日本語教科書における待遇表現の指導の工夫および問題点

本稿では、ロシア語母語話者の日本語学習者を対象とする6種類の教科書における敬語表現の指導について整理し、考察した。

調査対象とした教科書は、すべて初級レベルのものであり、指導可能な範囲がそれによって限られてくることを認める。先行研究に指摘されている「暗記中心の授業」「簡単な説明」という、学習者の抱えている不満も、初級レベルが故の問題点であると考えられる。さらに、ロシア人にとっての説明の解りやすさを考慮した上の妥協も必要であることも認め、場合によっては必要な工夫として評価したい。

しかし、敬語体系、常体と丁寧語、尊敬語と謙譲語・丁寧語、授受表現、美化語、人称代名詞の指導について検討した結果、複数の問題点と疑問点の指摘ができた。

特にここで主張したいのは、尊敬語、謙譲語、授受表現の指導は、語形と文型に焦点が当てられる傾向が強く、機能および適応に関する解説が不十分である場合もある。さらに、会話が教員

同士や日本語母語話者同士の場合設定であり、学生の目線になっていない教科書、例文の場面設定が不明な例も非常に多い。日本語は相対敬語であり、話し手と聞き手の関係（上下、利害、親疎、内外）、場面、話題、発話意図などによって待遇表現が選ばれるため、その解説が重大である。山本（2010）ではロシア人日本語学習者が自覚している「適切な敬語使用場面」「語彙、表現、敬語選択」の問題が指摘されているが、本調査ではロシアで出版された教科書においても敬語の使用場面に関する解説および例示が不十分であることを解明した。そこで、教師による敬語の使用場面の設定、的確な補説が極めて重要であると考えられる。

注

(1) 日本語訳は筆者によるものである。以下同様。

参考教科書

Головнин И.В. (2005) *Учебник японского языка. В четырех книгах. 4-е изд.* Москва: Живой язык.

ゴロブニン (2005) 『日本語教科書』改訂第4版、全4巻、現代語出版

Колесников А.Н. (1994) *Японский для всех. 2-е изд.* Новосибирск: Наука.

コレスニコフ (1994) 『皆のための日本語』改訂第2版、ナウカ出版

Кольшклина С.С. (2019) *Практический курс японского языка.* Москва: ООО «Хит-книга».

コルイシキナ (2019) 『実用日本語』ヒット・クニエガ出版

Лаврентьев Б.П. (2002) *Японский язык, самоучитель. 5-е изд.* Москва: Живой язык.

ラヴレンチュエフ (2002) 『日本語独習』改訂第5版、現代語出版

Нечаева Л.Т. (2001) *Японский язык для начинающих.* Москва: Московский лицей.

ネチャエワ (2001) 『初心者の為の日本語』上下、モスコフスキーレー出版

Румак Н.Г. (2019) *Практический самоучитель японского языка.* Москва: Издательский дом.

ルマク (2019) 『実用日本語独学』イズダテリスキ・ドム出版

参考文献

大野敬代 (2007) 「待遇コミュニケーションとしての日本語の謙遜—日本語教科書での扱いと談話分析による比較から」『国際交流センター紀要』1、pp.25-37

小川譽子美 (2005) 「日本語教育における待遇表現指導の現状と課題—学習者が遭遇する問題」『日本語学』24 (11)、pp.76-85

蒲谷宏 (編) (2010) 『敬語コミュニケーション』朝倉書店

菊地康人 (1997) 『敬語』講談社学術文庫

国際交流基金 (2017) 「日本語教育国別・地域別事情—ロシア (2017)」<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/survey/area/country/2017/russia.html> (最終アクセス日: 2019年12月1日)

鈴木孝夫 (1973) 『ことばと文化』岩波新書

文化庁 (2007) 「敬語の指針」文化審議会答申

Martin, S. E. (1964). Speech levels in Japan and Korea. In Hymes, D. (ed.), *Language in culture and society: A reader in linguistics and anthropology*. New York: Harper & Row.

藪崎義雄 (2006) 「ロシアにおける日本語教育の現状と問題点」『創価大学大学院紀要』第28号 pp.149-172 創価大学大学院

山本実佳 (2010) 「海外における待遇表現教育に関する一考察—ロシア人学習者のインタビュー調査を中心に」『待遇コミュニケーション研究』7、pp.97-112

山本実佳 (2011) 「海外における待遇表現教育の現状と課題—ロシアの日本語教師への調査を中心に」『待遇コミュニケーション研究』8、pp.81-96

渡邊裕子 (1994) 「日本語初級教科書における敬語の扱いについての一考察」『学校教育学研究』6、pp.15-23

(GRIB Dina 名古屋大学国際機構国際教育交流センター)